

課題解決に取り組み

新たなビジネスモデル創出

長谷川 豊

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日から能登半島地震という痛ましい災害が発生し、その後も相次ぐ台風や豪雨被害、異常な猛暑の日々など、気候変動や自然災害のリスクが世界中で注目される1年となりました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

また地政学的リスクの高まりも看過できず、ウクライナ戦争が長期化する中、中東地域での新たな紛争やアジア太平洋地域においても緊張感が増してきています。

他方、スポーツや文化の分野では、パリオリンピック、パラリンピックでの若い世代の日本人選手の活躍や、ドジャース大谷翔平選手による世界中のファンを魅了する卓越したパフォーマンス、真田広之氏主演の「将軍」のエミー賞受賞、日本の80年代シティポップの世界的なヒットなど、国際的な舞台で日本が認められるようになりました。

本年は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げた大阪関西万博が開催される予定です。サステナブルな社会を実現する為、日本の高度な技術、研究開発力が海外から一段と期待と注目を集め、日本の担う役割が更に大きくなることは間違いないと思えます。

生成AIや量子コンピュータの技術革新による急速な市場の変化が予測される中、我々文具業界にとってもサステナブルな素材を活用した製品開発や、デジタルとアナログを融合するなど多様化したニーズに合わせた製品やサービスを提供する新たなビジネスモデルの創出が求められてくることと思われま

国内外の政治経済においても本年は大きな変化が予想される年です。昨年末より続くインフレションの緩和傾向や世界主要国の金利政策の転換が経済環境に大きな影響を与え、グローバル経済の回復基調もみられると思われま

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年発生した能登半島沖地震や、各地で記録的な大雨による被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と、皆様のご健康と安全が守られますようお祈りいたします。

ましては、旧年中も筆記具業界の発展のため、多大なるご尽力をいただき、誠にありがとうございます。2024年におきましては地政学的なリスクが表面化の有無を問わず存在しており、資源価格や原材料価格の高騰も依然として続いています。原材料価格への影響は物価の上昇につながり、一般消費者の家庭生活に大きな影響を与えています。我々企業としていたしめては、あらゆるリスクを想定しつつ、商品価値と価格を両立させ、お客様のため、社会のため、企業の成長の

商品価値を明確に

諸課題に対して意見交換

青山 英生

明けましておめでとうございます。昨年はロシア・ウクライナ



ナ戦争の長期化、中東紛争の激化、アメリカ大統領選での分断など、民主主義への脅威を実感させられる1年となりました。

また、日々の報道からは、ソーシャルメディアが政治や選挙に及ぼす影響が増大しつつある状況もうかがえます。

さて、本年は、人口構造の変化に伴う「2025年問題」が顕在化する年となりました。国民の約3人に1人が65歳以上、約5人に1人が75歳以上となり、総人口に占める子ども（15歳未満）の割合は11.5%と49年連続で低下しています。

また、IT先進国のスウェーデンでは、学校で「紙と鉛筆のアナログ教育」に戻る計画が発表されました。教育現場でのタブレット活用は様々な意見がある中、ストックホルムにある医科大学の研究所からは「デジタル情報源から知識を得るのではなく、印刷された教科書と教師による専門教育を通じて知識を得ることに重点を戻すべき」との声明が出されています。我が国においても、デジタル教育に偏重しない「紙と文具を使用した知識を得る教育」の価値を再評価する考え方は、国力

筆記具が果せる役割

商品価値と価格を両立

西村 彦四郎

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年発生した能登半島沖地震や、各地で記録的な大雨による被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と、皆様のご健康と安全が守られますようお祈りいたします。

ましては、旧年中も筆記具業界の発展のため、多大なるご尽力をいただき、誠にありがとうございます。2024年におきましては地政学的なリスクが表面化の有無を問わず存在しており、資源価格や原材料価格の高騰も依然として続いています。原材料価格への影響は物価の上昇につながり、一般消費者の家庭生活に大きな影響を与えています。我々企業としていたしめては、あらゆるリスクを想定しつつ、商品価値と価格を両立させ、お客様のため、社会のため、企業の成長の

個人消費につきましては節約志向が強くなっていますが、その一方で推し活のように自身が好きなもの、こだわりたいものには積極

的に投資する傾向も強くなっています。その中でも「モノを買う」ことで満足するというよりは、「モノを買った先にあるもの」や旅行など「コト消費」で満足感を得たいという思いが強くなっているように感じます。筆記具業界としてもそういった個人々の顧客体験価値を満足させるような商品開発を進めていくことが大切であると考えています。今の時代、私たちは筆記具という「モノ」を売っているように見えて、実際には「コト」のような価値を売っているのではないのでしょうか。

日本の筆記具は世界的に圧倒的な技術力と企画力を持っています。一方で世界的なデジタル化も加速度的に進んでいます。その中で筆記具が果たせる役割は何なのか、「かく」ということはどういった力を持つているのか、お客様が商品を買った先に何を待っていたことができるのか、日本の筆記具の技術力と企画力の中にそういった考え方をこれまで以上に盛り込んでいくことが、筆記具業界のさらなる発展につながっていくのではないのでしょうか。【日本筆記具工業会会長、株式会社サクラクレパス社長】

匠の技 ステンレス製 高級つめきり

ワンタッチで跳ね上がる開口部

使いやすいとデザイン性を追求した無敵のないつめきり

テコ表面中央部分 超微粒ヤスリ付き

美しい暮らしを創る装飾利器 刃物 **グリーンベル**

http://www.greenbell.net/

貼るって、こんなに変わる。

GLOO